本時案（第三次　第１時）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 目標 | ・物語を音読発表会で表現することに興味を持ち，意欲的に取り組もうとしている。（主）  ・語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。（知技） | |
| 学習活動 | 教師の支援・留意点 | 評価基準・評価方法 |
| **場面読み**  １．ニャーゴの読みかたを確認する。  ２．評価基準の確認をする  ２．班で場面ごとに分担する  ３．練習する  ４．録画して、クラスルームにアップする。  ５．次回本番  **ニャーゴのみ**  １．ニャーゴの読みかたを確認する。  ２．評価基準の確認をする  ３．練習する  ４．次回本番 | ・本文中の３つのニャーゴを確認する。  ・ルーブリックをもとに評価基準を確認する。  ・２場面・４場面・５場面で分担する。  （例：D組なら３班ずつ）  ・ねずみ（３人）・ねこに役割分担する。  ・音読劇の練習をする  ※クラスルームへの動画の投稿方法を学習する時間が必要！  ※メリット→学習発表会に回せる。  　デメリット→全く同じ内容では評価をしない。  ・本文中の３つのニャーゴを確認する。  ・ルーブリックをもとに評価基準を確認する。  ・ニャーゴの練習をする。  ・他の人がニャーゴを読んでいる間、ワークシートに取り組む。→思考の評価？ | ・主：観察  ・知技：ルーブリック  ↑ルーブリック評価・動画保存が新しい。 |

場面読みの際のルーブリック（場面ごとの音読劇で評価を取る場合）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 知識・技能 | 主体 |
| A | 語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像し，音読に活かそうとしている。 |
| B | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像している。 |
| C | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読できていない。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像していない。 |

「ニャーゴ」のみで評価を取る場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 知識・技能 | 思・判・表 |
| A | 語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像し，音読に活かそうとしている。 |
| B | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像している。 |
| C | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読できていない。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像していない。 |